

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	①年2回の火災避難訓練のうち1回は夜間想定で行うことが法令で決められているができていない。その他の災害訓練(地震、水害他)も大阪府により推奨されているが行われていない。 ②スタッフの訓練参加が充実していない。 ③利用者夫々に適した誘導方法が検討されていない。	①夜間を想定した避難訓練の充実を図る。 ②職員を避難訓練に満遍なく参加させる。 ③入居者の身体状況に応じた避難訓練を実施する。	予めカンファレンス等により、 ①入居者の身体状況に応じた避難・誘導計画を立てる。 ②目標達成期間内の訓練は習熟の為、年2回とも夜間を想定して行う。全ての職員は少なくともどちらかの避難訓練に参加する。 ③避難訓練当日、夜勤者2人を想定し、予め定めた手順により、訓練に参加可能な入居者を高井公園まで避難・誘導する。残りの職員は避難した入居者の安全の確保や夜勤者の支援を行う。 ④避難後、実際にカセットガスコンロを用いてお湯を沸かしてお茶やコーヒーを飲んだり、非常月の食品を食べるなどにも取り組んでみる。	24ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。